

アイコク版環境内部監査でチームの強みを増やそう！

◇アイコク版環境内部監査は事業部を超えた勉強会の場

- ・3月度に実施した外部更新審査ではISO規格への適合を確認しました。
- ・毎月事務局が実施している環境パトロールでは法令順守状況を確認しています。
- ・6月度から始まる環境内部監査では事業活動を確認します。事業部を超えて皆でアドバイスし合い、レベルアップのきっかけ作りを進めましょう。

現在のアイコク版環境内部監査の参考になった外部審査員のコメントを二つ紹介します。

- ①『環境に影響を与えること、又は環境から影響を受けることを挙げて下さい！と尋ねると、皆さん良くない事を挙げるのは得意ですが、良い事を挙げるのは苦手なのです。良い事をどんどん挙げて下さい。』
- ②『我々プロでも監査は難しい。ましてアイコクさんの内部監査は監査の素人が皆でやり合うのでしょ？監査員の力量は気にせずに、皆でワイワイやり合ってください！』

これらのアドバイスを元に、“チームの強み”に重点を置いた監査を皆で進めて行きたいと思います。

◇“事業活動と環境改善活動の融合”に関する設問5問

設問NO.	監査項目	監査のポイント
1	チームの強み	受審部門はチームで相談し、強みを自慢・アピールして下さい。審査チームは違った目で、他に強みがないか探して下さい。
2	強みを伸ばす取組み	強みを更に伸ばす又はもっと増やすために、どんなことに取り組んでいるか確認して下さい。成果も確認して下さい。
3	力量向上の取組み	メンバーの力量について、どんな力量をどんな方法で伸ばそうとしているか確認して下さい。その成果も確認して下さい。
4	課題別「達成基準」	いつまでに、何を、どんな状態にするかが明確になっているか、また現状から見て達成可能な基準であるか確認して下さい。
5	課題別「環境目標」	設問4の基準が達成された時の環境面への成果が、積極的に設定されているか確認し、更に期待できる相乗効果が無いか話し合ってください。

回覧確認欄

◇“環境への影響を評価し守るべき事を守る”に関する設問5問

設問NO.	監査項目	監査のポイント
6	利害関係者のニーズ及び期待	受審部門が影響を受ける人々、逆に影響を及ぼす人々は誰で、何を求められ、期待され、約束しているか確認して下さい。
7	リスクへの対応	受審部門が抱えるリスクには何があるか、そのリスクを発生させないために何に取り組んでいるか確認して下さい。
8	緊急事態への対応	発生したら事業活動や環境に影響を与える緊急事態は何か。又、万が一発生した際の対応策として、何に取り組んでいるか、何を準備しているのか確認して下さい。
9	重点課題の途中見直し	内部・外部の変化や苦情トラブル対応等、重点課題の見直し項目はあるか、その内容は活動計画や関連文書(手順書など)に反映させたか確認して下さい。
10	「経営者による見直しへの対応」	『品質をより良くする年』として皆で守り、取り組んでいる活動をPRして下さい。

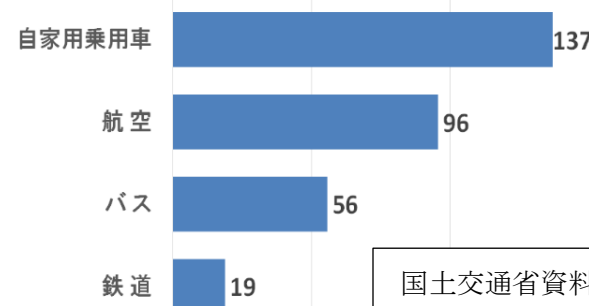
今年は“コロナウイルス感染”という予想もしない緊急事態への対応を余儀なくされました。しかし、感染リスクへの対策や、万が一の感染に備えた対応指針の策定で、感染拡大を抑え込むことができています。皆で取り組んできた活動を今後活かせば“強み”となります。ぜひ内部監査の対象に組み込んで話し合ってください。

“春はあけぼの”そして“春は自転車” (もうすぐ初夏ですが…)

アイコクアルファは、1950年前後には自転車の部品を製造していました。

「自転車はエコ」、言わずと知れた事で、走行するのにCO2を排出しません。また、歩くエネルギーに比べ1/5で移動でき、とても効率が良い乗り物です。そして、ランニングに比べ膝に優しい運動ができます。

【一人を1km移動するのに排出されるCO2 (g-CO2)】



写真：社史より